

平成29年度行政事業レビューシート ( 厚生労働省 )

事業名	アレルギー疾患医療提供体制整備事業費			担当部局庁	健康局	作成責任者			
事業開始年度	平成30年度	事業終了 (予定)年度	終了予定なし	担当課室	がん・疾病対策課	がん・疾病対策課長 佐々木 昌弘			
会計区分	一般会計								
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	-			関係する計画、 通知等	「アレルギー疾患対策の推進に関する基本的な指針」(平成29年厚生労働省告示第76号) 「都道府県におけるアレルギー疾患の医療提供体制の整備について」(平成29年7月28日健発0728第1号健康局長通知)				
主要政策・施策	-			主要経費	社会保障				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	アレルギー疾患対策基本法第17条に基づき、居住地域に関わらず適切なアレルギー疾患医療が受けられるよう、専門的なアレルギー疾患医療提供機関の整備を推進するため、地域の拠点となる医療機関とのネットワークの構築、アレルギー疾患医療に関する最新の正しい情報の提供、医療従事者の育成、研究の推進等を行う中核的な医療機関に対して補助するもの。								
事業概要 (5行程度以内。 別添可)	①アレルギー疾患の診療連携ネットワークの構築 ②アレルギー疾患医療の診断等支援 ③アレルギー疾患に係る医師等に対する研修支援事業 補助率:10/10								
実施方法	補助								
予算額・ 執行額 (単位:百万円)			26年度	27年度	28年度	29年度	30年度要求		
	予算 の 状 況	当初予算	-	-	-	-	21		
		補正予算	-	-	-	-	-		
		前年度から繰越し	-	-	-	-	-		
		翌年度へ繰越し	-	-	-	-	-		
		予備費等	-	-	-	-	-		
	計		0	0	0	0	21		
	執行額		0	0	0	-	-		
	執行率 (%)		-	-	-	-	-		
当初予算+補正予算に対する執行額の割合 (%)		-	-	-	-	-			
平成29・30年度 予算内訳 (単位:百万円)	歳出予算目	29年度当初予算	30年度要求	主な増減理由					
	難病等情報提供事業費補助金	-	21	-					
	計	-	21	-					
成果目標及び 成果実績 (アウトカム)	定量的な成果目標	成果指標		単位	26年度	27年度	28年度	中間目標 - 年度	目標最終年度 30 年度
	中心拠点病院が行う研修会への参加者数を増加させることで、アレルギー疾患医療提供体制の普及を図る。	中心拠点病院が行う研修会の参加者数	成果実績	-	-	-	-	-	-
			目標値	-	-	-	-	-	30
			達成度	%	-	-	-	-	-
根拠として用いた統計・データ名 (出典)	がん・疾病対策課調べ								

活動指標及び活動実績 (アウトプット)		活動指標		単位	26年度	27年度	28年度	29年度 活動見込	30年度 活動見込
		活動実績	当初見込み						
中心拠点病院が行う研修会の開催回数		活動実績	回		-	-	-	-	-
		当初見込み	回		-	-	-	-	-
単位当たりコスト		算出根拠		単位	26年度	27年度	28年度	29年度活動見込	
		単位あたりコスト=X/Y						単位当たりコスト	円
		X:「執行額」 Y:「年間の研修会の開催回数」		計算式	X/Y	-	-	-	-
政策評価、経済・財政再生アクション・プログラムとの関係		政策 I-5 感染症など健康を脅かす疾病を予防・防止するとともに、感染者等に必要な医療等を確保すること							
		施策 I-5-2 難病等の予防・治療等を充実させること							
政策評価		定量的指標		単位	26年度	27年度	28年度	中間目標	目標年度
								-	-
測定指標				実績値	-	-	-	-	-
				目標値	-	-	-	-	-
		定性的指標	目標	目標年度	施策の進捗状況(目標)				
				-	-	施策の進捗状況(実績)			
		本事業の成果と上位施策・測定指標との関係							
		専門的なアレルギー疾患医療提供体制が整備されることにより、上位施策の推進に資する。							
改革項目		分野:	-	-					
		KPI (第一階層)		単位	計画開始時	28年度	29年度	中間目標	目標最終年度
(第一階層)				-	-	-	-	-	
				成果実績	-	-	-	-	
				目標値	-	-	-	-	
(第二階層)				達成度	%	-	-	-	
		KPI (第二階層)		単位	計画開始時	28年度	29年度	中間目標	目標最終年度
				-	-	-	-	-	
				成果実績	-	-	-	-	
				目標値	-	-	-	-	
				達成度	%	-	-	-	
		本事業の成果と改革項目・KPIとの関係							

事業所管部局による点検・改善

	項目	評価	評価に関する説明
国費投入の必要性	事業の目的は国民や社会のニーズを的確に反映しているか。	○	アレルギー対策を推進するために必要な経費であり、国費を投入しなければ事業目的が達成できない。
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。	○	国全体での議論が必要であることから、国で実施する必要がある。
	政策目的の達成手段として必要かつ適切な事業か。政策体系の中で優先度の高い事業か。	○	国のアレルギー対策を推進するための経費であり、優先度の高い事業である。
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。	-	
	一般競争契約、指名競争契約又は随意契約(企画競争)による支出のうち、一者応札又は一者応募となったものはないか。	無	-
	競争性のない随意契約となったものはないか。	無	-
	受益者との負担関係は妥当であるか。	-	-
	単位当たりコスト等の水準は妥当か。	-	-
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	-	-
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	-	-
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)	-	-
繰越額が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)	-	-	
その他コスト削減や効率化に向けた工夫は行われているか。	-	-	
事業の有効性	成果実績は成果目標に見合ったものとなっているか。	-	-
	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。	-	-
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	-	-
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	-	-

関連事業	関連する事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)		-		
	所管府省名	事業番号	事業名		
点検・改善結果	点検結果	-			
	改善の方向性	-			
外部有識者の所見					
点検対象外					
行政事業レビュー推進チームの所見					
	事業の必要性、効率性及び有効性の観点から、特段問題ない。				
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況					
備考					
-					
関連する過去のレビューシートの事業番号					
平成22年度	-	平成23年度	-	平成24年度	-
平成25年度	-	平成26年度	-	平成27年度	-
平成28年度	-				



